

令和6年11月 8日
作成 高山 幸

教育実習生が来ていました



10月15日(火)から11月8日(金)までの4週間、教育実習生が学びに来ていました。大学4年生の山本真子先生といい、教員を目指しています。多くの学年、学級で学びましたが、2年1組を中心に授業や児童理解、生活指導について実習しました。

錦糸小での教育実習が決まった5月から毎週のように来校し、学生ボランティアとして子供たちの支援に当たっていましたので、学校の雰囲気や子供たちの様子も分かっている中での実習でした。初めの挨拶こそ緊張が見られましたが、子供たちと遊び、過ごすうちにすぐに本来の笑顔に戻ることができました。



算数の『かけ算』の授業では、「一つ分の数」×「いくつ分」＝「全部の数」という決まりを教えるために、電子黒板の映像と黒板の挿絵を使い、視覚的にも分かりやすく説明していました。子供たちと校庭で元気に遊ぶ姿、嬉しそうな笑顔、分かりやすい授業づくりへの情熱は、どれも教員に欠かせない姿です。

今回の経験を生かし、ぜひ、夢を叶えてほしいと教職員一同、応援しています。